

2023年12月1日

東急不動産株式会社

## 「東急不動産赤坂ビル」の解体工事に着手 ～解体前のビル内で警視庁の訓練に協力～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産」）は、地域の皆様にご愛顧いただいた「東急不動産赤坂ビル」（所在地：東京都千代田区）について、築54年が経過して建物が老朽化していることから2023年10月31日に営業を終了し、2023年12月1日より第1期解体工事に着手いたしますのでお知らせいたします。今後、第2期の解体工事を経て2027年夏頃の解体完了をめざします。なお、跡地については当社所有の新たな施設を開発する予定です。

### ◆東急不動産赤坂ビルについて

東急不動産は、当時、国際色豊かで高級なイメージとなりつつある同地に、第一級のホテルと高級専門店街、オフィスを組み合わせた複合ビルを建設しました。1969（昭和44）年9月13日に開業した赤坂東急ホテル（2002年に「赤坂エクセルホテル東急」に改称）は、東急不動産が建物所有者として企画設計をし、東急建設がビル施工、東急百貨店が内装施工と什器備品の納入を手がけ、東急エージェンシーが宣伝を担当するという、東急グループの総合力で開業したホテルとなりました。

広い間口を生かした地下2階地上14階建ての赤坂東急ビルは、赤坂にふさわしいさまざまな機能を備え、1969年9月12日に竣工、ピンクと白のストライプが特徴的な外観から「軍艦パジャマ」と呼ばれ大きな話題を集めました。結婚式場などを備えた赤坂エクセルホテルや飲食店などが多数入居し、多くのお客様に来訪いただき、閉館に関しては惜しむ声を多数頂戴しました。

今後の同敷地の利用に関しては、東急不動産赤坂ビルの歴史やイメージを継承し、より一層地域の皆様に愛される施設をめざしてまいります。



### ◆警視庁の訓練に協力

東急不動産赤坂ビルはご愛顧いただいた地域の皆様に最後まで貢献するべく、解体前の2023年10月25日から10月31日にかけて、警視庁における訓練場所として提供いたしました。当ビルの赤坂エクセルホテル部分を提供し、のべ約300名が参加する訓練となりました。今回の訓練では、誘拐・立て籠もりを想定した訓練や、壁及びドアの破壊訓練といった、有事の際を想定した現場での実践的な訓練が行われました。

当社はこれまでも解体予定の空きビルを利用して、東京消防庁と連携し、オフィスビルに入居するテナントを対象とした体験型災害訓練等を行ってまいりました。今後も積極的に解体予定ビルでの訓練などへの協力を行うことで、地域の防災・安全力向上に貢献してまいります。



壁破壊訓練の様子

〈建物概要〉

竣工年：1969年9月（築54年）

所在地：東京都千代田区永田町2-14-3

敷地面積：5,230.46 m<sup>2</sup>

延床面積：51,491.66 m<sup>2</sup>

用途：ホテル・店舗・事務所

構造：鉄骨鉄筋コンクリート造地下2階・地上14階建

